

Super SHIP

SUPER SHIP (SMOOTH&HIGH POWER SYSTEM スムース&ハイパワーシステム)とは...
従来のSHIPにさらに磨きをかけたSUPER SHIPは、よりパワフルで敏感な巻き上げ、軽く超スムーズな回転を実現したシステムです。

【SUPER SHIPコンセプト】

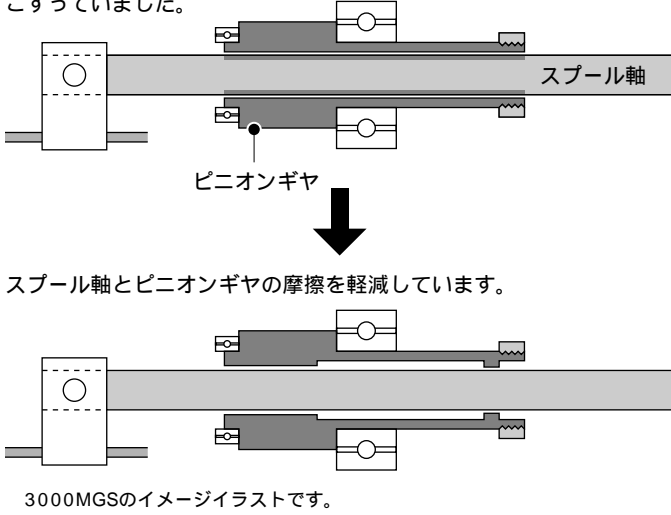
SUPER SHIP

歯の形状を徹底的に研究し開発した大口径マスターギヤを搭載しました。そして独自のカタチを持つ歯面を、ラッピング処理により磨き上げることで、まるで吸い着くように滑らかで、軽い巻き上げが可能になりました。

ハイブリッドアルミボディ
ステラで提唱したテクニウムボディを継承するハイブリッドアルミボディ。SUPER SHIPの一番重要な大型マスターギヤを支持する部分と、リールの足部を超高精密アルミニウムで一体化しました。その材質が伝える魚信(高感度)、歪みを徹底排除した高剛性が伝えるパワー(高効率)は、従来のリールでは体感できないものです。

フローティングシャフト
ハイパワーのポイントとなるフローティングシャフトは、今までリール回転時にこすっていたスプール軸とピニオンギヤの摩擦を大きく軽減しています。

従来、ピニオンギヤの内側全体でスプール軸がこすっていました。



超軽量マグネシウムローター

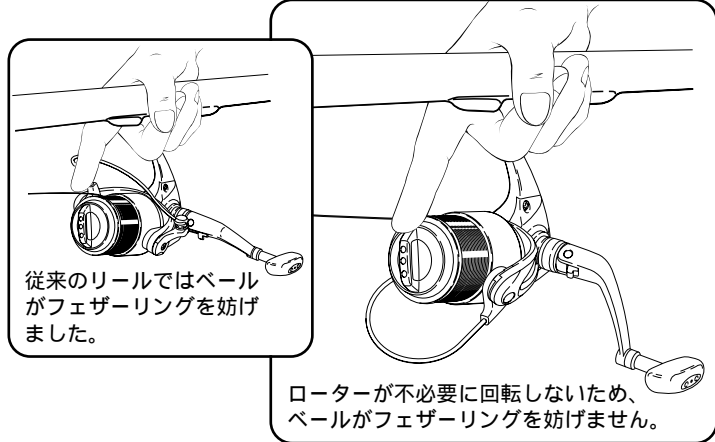
超軽量マグネシウムローターによるリール全体の軽量化により操作性と感度を向上させました。



糸巻き形状の調整
糸巻き形状の調整が可能のため、フロロカーボンのような堅い糸でのバックラッシュのトラブルを防止できます。

パワーローラーIII
細糸でもヨレない新型のローラーを採用、さらにトラブルの減少を図っています。(下段「パワーローラーIII」の項を参照)

POSITIVE&FRICTION BAIL
ポジティブ&フリクションベール
ベールを開くとカチッというクリック音がしてベール操作がスピーディに正確に行えます。キャストの時リターンしにくく、適度なフリクションがかかるため、ローターが回転してベールがじゃまになりフェザリング(サミング)の妨げになるのを防止します。



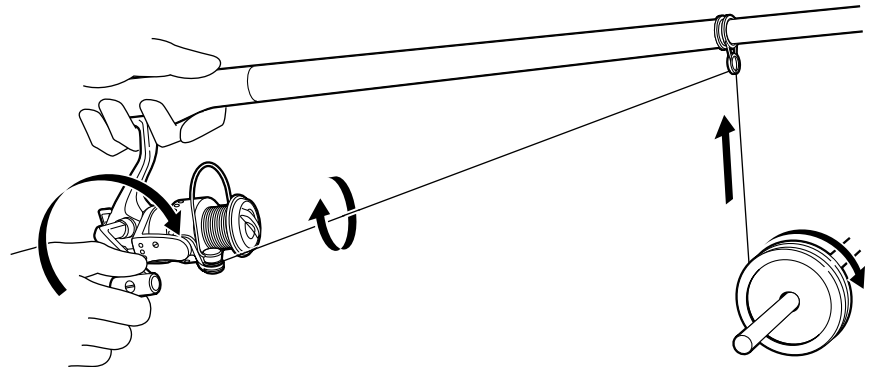
その他の機能

- スーパーstopper-II (ローラーベアリング1個内蔵)
- ハイブリッドアルミスプール
- ロングストローク・完全平行巻
- パイオグリッパ
- ボールベアリング4個内蔵
- ロングライフスプリング
- アルミイトアルミスプールリング



パワーローラーIII
竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻くときに生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻く時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラー」を採用。ライントラブルの減少を図りました。 1 (当社比、基準による) 2

パワーローラーIIIご使用上の注意
「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下図の要領で糸を巻いて下さい。



図のようにリールを竿に取り付けます。
第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。
ドラッグの締まっていることを確認して下さい。
糸が巻かれているポビンに割り箸のような軸になるものを通します。
それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポビンを回転させながら糸を巻いて下さい。

1 糸ヨレについて
次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。
もともと糸がヨれている時。
ドラッグが作動した時。
仕掛けが回転して、ヨリをかけている時。
新しい糸を巻く時、巻き方が不適切だった時。
非常に軽い仕掛けの巻き取りでローラーが回転しない時。
仕掛けを投げた直後の糸フケを巻き取る時。
その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

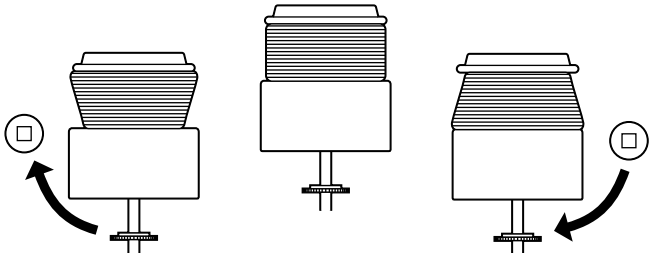
2 当社比、平均50%解消
磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下(仕掛け、ルアー、巻きとり具合)で1日釣をしたということ想定したテスト(当社品質規格)を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

操作方法

糸巻き形状の調整方法

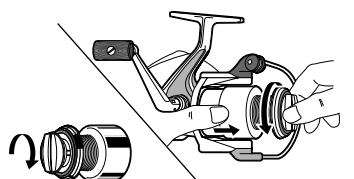
工場出荷時には、最適な糸巻き形状となる様に調整されていますが、付属の調整ワッシャを使用することで、下図のように糸巻き形状を好みに応じて調整することができます。また、フロロカーボンのような堅い糸でのバックラッシュのトラブルを防止するには、前よりに糸を巻くようにしてください。

メーカー出荷時
(標準号数 例: 2500MGS・5lb)



スプールの脱着方法

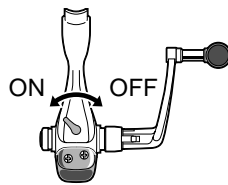
取りはずし方
ドラッグツマミを反時計回りにまわしてください。



取りつけ方
スプールをゆっくり回しながら、スプール軸が完全につきぬけるまで入れ、ドラッグツマミを時計回りに回して締めつけてください。

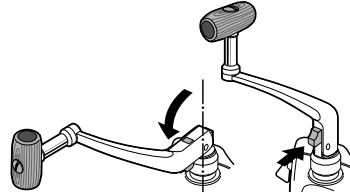
ストップパーツマミの操作

リール後ろから見てツマミが左に倒れている時(ON) 逆転止めがかかり、ハンドルは正転方向にしか回りません。通常の巻取りやドラッグで魚とやりとりする時に使用します。同様に、ツマミが右に倒れている時(OFF) 逆転止めが解除され、正転、逆転どちらの方向にも回ります。ハンドル逆転による糸の送り出しができます。



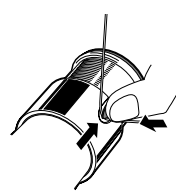
ワンタッチハンドルの折りたたみ方法

ハンドルをたたむ時は、ワンタッチボタンを押して、手前に倒してください。ハンドルをのばす時は、たたむ時と逆になります。



ラインホルダー

とめ方
人差し指でラインホルダーを押さえるようにし、爪の上に糸をすべらしてガイドしながらラインホルダーに糸を引っかけてください。(ラインホルダーに一周巻き付けてより強力に固定することができます。)



ドラッグの調整方法

ドラッグは、その強弱を調整することによって急激な魚の引きに対し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

- 実際に使用される竿に本体をセットし、道糸をガイドに通してください。
- ストップパーツONの状態、図のように糸を引き出しながら、ドラッグツマミの締めつけを調節してください。ドラッグ力は右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。
- 通常は糸切れを起こす寸前の力でスプールが空転し、糸が出ていくように調節してください。また遠投などする時は、必ずドラッグをよく締めつけてから投げようとしてください。ドラッグが滑って糸で手を傷つけることがあります。

